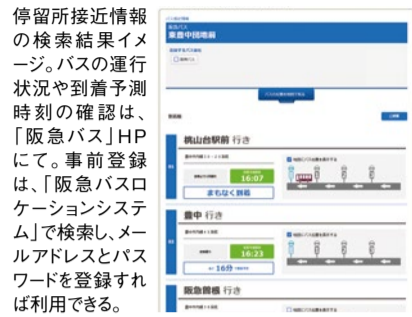


## 阪急バス 全路線で開始 運行状況などリアルタイムで確認

**阪**急バスは3月26日、大阪府下でのバスロケーションサービスの運用を開始した。バスロケーションサービスとは、スマートフォンやパソコンなどで、バスの運行状況や到着予想時刻をリアルタイムに確認できるシステムのこと。事前登録によって、停留所へのバス接近状況をメールで受け取ることもできる。利用者の要望を受けて2016年3月に京都府・大阪府島本町で運用をスタートし、順次対象エリアの拡大を進めてきた。今回新たにサービスを開始するのは、大阪市・豊中市・箕面市・池田市・吹田市・茨木市・高槻市・摂津市・豊能町。この導入によって、全路線でのサービス利用が



停留所接近情報の検索結果イメージ。バスの運行状況や到着予測時刻の確認は、「阪急バス」HPにて。事前登録は、「阪急バスロケーションシステム」で検索し、メールアドレスとパスワードを登録すれば利用できる。

可能となった。また今回から、指定した停留所のバス接近情報を検索できる「接近情報検索」の機能を追加。バスの遅延時に「延着証明書」をホームページからダウンロードできるサービスの提供も開始した。

## JR高槻駅～島本駅間新駅を検討

**高**槻市とJR西日本は、JR高槻駅と島本駅間での新駅設置の可能性について検討を始めることを決めた。両者は以前から、高槻駅や摂津富田駅など駅周辺や沿線のまちづくりについて協議を重ねており、新駅の可能性についても意見交換を行ってきた。市は30年度の予算成立を受け、コンサルタント会社への業務委託を活用しながら、新駅設置と新たな市街地形成の実現可能性について調査を進めるとし、両者の関係者が集まる勉強会を開催して検討を深めていく予定。



新名神高速道路やそのアクセス道路・高槻東道路が開通するなど、道路交通ネットワークが充実しつつある一方で、農地が多い市街化調整区域でもある。市は、「今後、地域の特性にあった計画的な土地利用の可能性について、検討を進める」としている。

両駅間は5.3kmと、JR京都線でもっとも長い。市が新駅の設置を想定しているのは檜尾川の東側の地域。このエリアは

## 高槻市 古曽部天神線が2車線に

**高**槻市内の古曽部天神線（西国街道の一部）が、3月31日から東西双方向通行に切り替わった。車道が東行き一方通行だった道路で、2車線化に向けた工事が2014年10月から始まった。以来、約3年半の工事期間を経て今回の暫定供用を迎えた。今回両側通行となったのは、西武高槻店の北西角からTSUTAYA 高槻店南側まで東西に約220m続く区間。JR高槻駅の都市開発事業の一環として、スムーズな交通路を目指して工事が進められた。今回の開通は、西武百貨店などへ向かう利用者で渋滞が多発していた北側にある西京高槻線の渋滞緩和にもつながると



2車線両側通行になったエリア。



みられている。市では今後、無電柱化に伴う自転車走行空間の整備も行う。完成は1～2年後になる見通し。

## 関西大学発の起業が年間30件超 経産省から表彰

関西大学（以下、以下関大）と株式会社関西TSUTAYAの共同で展開する「スタートアップカフェ大阪」が、経済産業省の「創業機運醸成賞」を受賞した。同賞は、創業に関心をもちたい継続的な取り組みを表彰するもの。開設から1年余りで累計相談者数1,268名、創業件数32社という実績が評価された。



カフェの一角に設けられた相談スペース。予約不要で、誰でも気軽に利用できる。毎月第3木曜日は、司法書士など専門家からのアドバイスも受けられる。

関大梅田キャンパス内にある同カフェは、2016年10月に開設され、起業に関するセミナーの実施や参加者同士の交流を促進する起業支援の拠点だ。同大学の学生のみならず、誰でも気軽に無料で、常駐するコーディネーターに相談ができる。時代の流れに合わせて、多様なキャリア教育を再考した関大が、かねてより創業支援を行っていた同社に相談したことがきっかけで開設に至った。

数を増やすことではありません。教育機関として、自分らしく働くために、生き方のひとつとして、起業という選択肢もあることを伝えたい」と関西大学スタートアップ支援事業マネージャー財前英司さんは話す。また、「起業する人が増えれば、関西の産業活性化にもつながると考え、学生に限定せず、幅広い層に門戸を開いています」。多種多様な価値観が交錯することで新たな気づきや発想が生まれるとの考えから、一般にも広く開放したオープンスペースとなっている。

### より豊かな人生を 選択するため

**受**賞の評価ポイントは相談者数や創業件数などの実績ではあるが、「本来の目的は起業

起業は目的ではなく、実現したい目的のための手段である同カフェ。カウンセリングでは、「なぜ起業したいのか」や「意義」など、意思を掘り下げる対話を重視する。「起業は継続が鍵です。そのために、何度も“wantやwill”を確認します。意思が強固になれば、起業後、仮に立ち行かないことがあっても、踏ん張れるのです」と、起業後も長く事業を継続できるように支援を目指している。



各種セミナーや交流会、ビジネスコンテストなどのイベントも数多く実施。

## 北急新駅駅前に複合施設 71万冊の図書館など建設

**箕**面市は、2020年度に北大阪急行電鉄の延伸区間に新設される（仮称）箕面船場駅前に、文化ホールや図書館、生涯学習センターが一体となった複合施設を建設する。施設の規模は、延べ床面積約2万6800平方メートル。1～4階に文化ホール、その横には図書館が入り、箕面市の蔵書と、



駅前広場の完成予想図。

近くに移転予定の大阪大学箕面キャンパスの蔵書とあわせて71万冊の所蔵が予定されている。5、6階は生涯学習センターで、地下は駐車場となる。今年度に設計を行い、来年度に着工、2021年4月の開業を目指す。

## 自転車の通行ルールを徹底しよう

協力：大阪府警察



大阪府下での自転車関連事故は減少傾向にあるが、自転車対歩行者の事故件数については、平成28年の289件だったのに対し、平成29年は351件と前年比で+62件と増加している。

4月から新生活が始まり、通勤や通学で自転車を頻繁に利用し始める人が多くなるこの時期。大阪府警では、平成30年1月から「自転車左側通行徹底キャンペーン」を実施している。改めて自転車の運転者としての自覚を持ち、安全に自転車を利用しよう。

### 【自転車の通行に関するルール】

- 自転車は道路交通法上「軽車両」として分類され、自動車やバイクと同じ「車両」と規定されている。
- 車両扱いとなるため、歩道と車道の区別のある道路では、車道を通行しなければならない。
- 車道では左側の端に寄って通行しなければならない。

### 【例外として歩道を自転車で行ける場合】

- 「自転車歩道通行可」の標識等がある歩道
- 自転車を運転している人が13歳未満の子ども・70歳以上の高齢者・身体の不自由な人である場合
- 道路工事をしている時、駐車車両や通行量が多いなど、車道を安全に通行できない場合

大阪府警の  
自転車対策に  
ついては  
HPでご確認を。

